



JAめまんべつ

# あおぞら



播種作業始まる 本郷地区：大西和範さん宅



## 平成25年度 青年部海外視察研報告

# ニュージーランド海外視察研修

〈参加者〉 石原 良紀・岡内 良一・磯江 寿美  
〈期間〉 平成25年1月21日～1月29日

2014年1月21日から29日までニュージーランドの海外視察に行ってきました。

ニュージーランドは日本の4分の3の面積で人口400万人、位置的には女満別の南南東およそ10,000～11,000kmの場所に位置しております。南島は乾燥冷涼な地域で、北島は温暖な地域であり、ニュージーランドの12月～2月の気温も北海道の夏とあまり変わらない程度です。平野部を中心に雪があまり降らない所もあり、南島の南極寄りの地域や山間部の一部で雪が積もる程度で、年間通じて北島では二毛作ができるほどの環境にあり、南島でも一部地域を除き夏には農作物、冬にはオーツなどの飼料をまいて牛などに食べさせるなど、事実上の二毛作で作業環境が整っていると思われまます。

南島のメスベン地区が最初の視察先です。この農家は小麦など198haの作付けを行っており、ただただ面積の広さに驚きを隠せませんでした。しかし、ニュージーランドで

198haは小規模というくらいですので、日本の4分の3の国土であるとはいえ、それだけにニュージーランドが広い国なんだという印象を受けました。農薬も見せてはいただきましたが、日本のように500mlボトルなどはなく、5L以上のボトルでありました。散布についても雑草の発生時に除草剤や殺虫剤だけで散布する程度であることから、乾燥した地域ならではの特徴であるともいえます。カンタベリー平野は雨が少ないことからスプリンクラーを利用して散水を行っている所が各地で見られました。しかし、メスベンの農家では山が近くにあるためか、雨が比較的多いため、自然の雨で育てているという話です。

北島のロトルア周辺にある果樹園農家の訪問では、キウイやライム、アボカドなどを生産する果樹園農家でファームステイをさせていただき、言葉こそ通じなかったものの、ニュージーランドの人の温かさにはうれしいものでした。さらにテ・アワムツの農業法人の訪問では、トウモロコシ生産4000haで35台のトラク



ター所有に大変驚き、日本とは全く違う環境で作業をされていることには、これぞニュージーランド農業だという印象がありました。

オークランドの野菜の直売所と大型ショッピングモールでは、様々な野菜が売られ、野菜では質が良くなるほど良いスーパーに出されることや、ワインやチーズなどにニュージーランド独特のものがあったりするなど、インパクトがありました。食べ物や飲み物などの品揃えそのものは日本とはあまり変わらない気がします。

その他、畜産・酪農分野においては、羊の毛刈りを見てきました。特に、羊の毛刈りシヨールでは、1分半程度で刈り上げるといいますから、それだけ腕がいいのか、訓練をしてきたのかというのが、私が見た感想です。料理や食文化においてもラム料理や海産物を使った料理など、海外ならではの料理が多く出てきたのも魅力の一つであります。他にも、昼食を中心にフライドポテトが必ずと言っていいほど出たり、「冷たいアボカドのスープ」など、日本人にはなかなか受け入れられない料理もあつたりするなど、カルチャーショックを受けたことはしばしばありました。ここで忘れていけないのはニュージーランドには必ずと言っていいほどデザートが出てきます。その場所によって違いますが、「パブロワ（卵白のメレンゲに砂糖をまがして焼いた

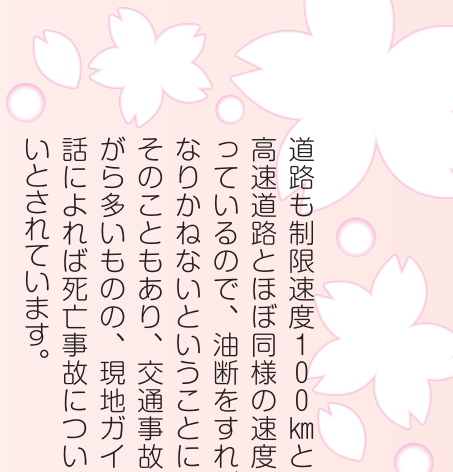
もの）」といった、ニュージーランドならではの料理も食べたり、一般的なフルーツ、アイスクリームなども食べたりのりで、私自身も甘いものは好きですが、ニュージーランド人はよっぽど甘いものが好きなんだなという印象を受けました。

ニュージーランドは景観も素晴らしく、ミルフォードサウンドの滝や湖は大変迫力がありました。当日は雨天でしたが、雨降りならではの見えるのある自然でした。

ちなみにミルフォード・サウンドは1年の半分は雨が降るとされており、年間総雨量は7000mmにも達するほどなので、当然ながら作物は作れず、観光地であります。クイーンズタウンはワカティップ湖が近くにあり、ゴンドラで上った場所から見たクイーンズタウンの街とワカティップ湖とても景色がきれいで、絵葉書の写真にも使われるほどだとされています。その他、クライストチャーチの地震による被害現場では、日本人が被災した語学学校の跡地や、壊れた大聖堂の形も現地で見ることができ、自然の威力はすごいものであるというところを改めて私たちに教えてくれました。

また、交通事情としては日本と同じ左側通行ではあるものの、交差点は信号機があまりなくロータリーでほとんど済んでいくという感じでした。





道路も制限速度100kmと、日本の  
 高速道路とほぼ同様の速度で車が走  
 っているのに、油断をすれば事故に  
 なりかねないということになります。  
 そのこともあり、交通事故は当然な  
 がら多いものの、現地ガイドの方の  
 話によれば死亡事故については少な  
 いとされています。

今回初めてニュージーランドに行き、  
 日本とはまた違った物の見方ができ  
 たので、私達としてはこのニュージ  
 ランドの訪問は有意義な視察だっ  
 たと思います。



平成25年度 J A北海道女性協議会

## 海外農業視察研修

J Aめまんべつ女性部 部長 岡内 孝恵

全道各地の女性部員10名、引率者、添乗員さんを含めた計12名で、11月24日千歳の事前打ち合わせから、研修が始まりましたが、とても気さくな方たちばかりで、今までの不安も和らぎ、心が軽くなる思いでした。

翌、25日は成田空港を出国して、ミュンヘンへの約12時間の空の旅でしたが、日中の出発でしたので、それほど時差も感じず、ミュンヘンへは夕方5時過ぎに到着しました。ドイツの気候は北海道と似ていると聞いていましたが、夕方ということで、北海道より肌寒い感じがありました。

研修の初日26日は、ミュンヘン市内視察観光ということで、気持ちの高ぶる中、市内にバスを走らせ、車中からは、ヨーロッパ風な建物が立ち並び、BMWの社屋が見え、美術大学などがある大学通り、高級品の専門街と思えば、100均ショップと、車窓からの眺めに見入り、ガイドさんの説明に聞き入りました。ノイエ・ビナコテーク（美術館）は絵画展示室が、ワフフロアーに広がり、自然採光の明るさでも鑑賞しやすい環境でした。展示されている主な作品は、フランスの印象派、モネ、マネ、シスレー等、後期印象派は、ゴーギ

ヤンのキリスト生誕、ゴッホのひまわりの絵等が展示されていました。そんな中で小学校の低学年から高学年の子供たちが絵画を鑑賞しながらの授業光景を見て、子供の情操教育に対する考えはこの国も同じだと感じました。

マリエン広場では、中央部の塔に設けられたドイツ最大の仕掛け時計「グロッケンシュピール」が有名で、毎日11時、12時に等身大の人形たちが、1568年のバイエルン大公の結婚式の祝祭絵巻を10分間再現していました。

ナチュアランドの視察では、活動の特徴として化学合成農薬、化学肥料、遺伝子組換え技術の禁止などの農作物・商品基準などに加え、2005年から独自の保険基準が定めていること。人権の尊重・児童労働の禁止に始まり、途上国の原料等を公正価格での買取、相手国の生産者、労働者の就労条件を改善するフェアトレード（公正取引）に力を入れているとのことでしたが、現在私の経営・生産環境を考えると、有機、無農薬栽培に取り組むには大変難しいことだと感じました。

4日目、ミュンヘン卸売市場マルクハーレン視察の時は朝からのみぞ

れ模様で、とても寒い日になりました。視察時には近郊で取れたキノコ類や、葉物野菜、イチゴなどの生鮮野菜、カボチャ、人参、馬鈴薯等の秋野菜、また別の建物では、イタリアなど欧州産を中心の各種野菜、果物が山積みにされていました。ドイツではジャガイモ料理が多様で、180種に及び取り扱いがあり、「Hokaido」という名のオレンジ色のカボチャも沢山見かけました。

農家の主婦として大変興味のある「ファームステイ」またドイツのファームツーリズムについて市長代理のグルクさんと、今回視察団の宿泊先の一つでもあるシャーマンさんよりクレクリンゲン市フィンスターロール地区の現状について聞きました。370万€をつぎ込み、上下水道、インターネット環境の整備、電線の地中化に取り組み、地区の環境整備に住民も1500時間の労働奉仕をしている。女性の活動として乳癌手術後の為の胸当てクッション「シールドベルト」の制作等の活動をしたそうです。ファームステイの特徴は

地区で統一基準を設けオーナー家とは別の玄関、バス・トイレがあり、朝食を提供し農業体験などをするのとなく、ペンション形式になっていることでした。私たち10名の団員は、6人、4人の2組に分かれ宿泊することにになり、一組は地区での重鎮であり議員、教会のオルガニスト他多くの公職を持つシャーマンさんのお宅、

もう一組で私がお世話になったシーバーさんのお宅はボーラーマンのような仕事をされている方で家族4人犬と馬2頭を飼っていました。お互い片言の英語と身振り手振りでコミユニケーションをとれたのか、とれなかつたのか疑問の残るところではありますが、日本から持ってきた大きな風呂敷とくまの縫いぐるみ、巾着袋をお土産として渡したところ大変喜んでいただいで、お返しに手作りジャムと蹄鉄をいただきました、これは家を守るといいうい伝えがあるようです。

27日は公立幼稚園のキンダーガートン フローデンバッハを視察しました、2〜6歳児、37名が通園していて、開園時間は7時30分〜17時で園児たちは8時15分にバスで送られてきて、12時15分に帰るのが基本になっていきます、3歳未満の子は、親が送迎しているそうです。農家世帯の子は1名しかいませんでした。クラスは地域によって分けられ子供の自主性に任せて、やりたい（遊び・運動・学習）ことをしているようでした。その後ハイオカスプラント（M T I E N E R G I E）を視察しました、ここはとつもちょうど、牛の糞尿（7t/日）を原料に発電し、地域に電気・熱源を地域20世帯に供給するほか、発電会社に20¢1kwで売電しています。このプラントでは600世帯分のエネルギーを作ることができるそうです。原料のうち、とつもちょうど

しは地域から購入(120haが必要)し、糞尿は無償で引き取りその代わりエネルギーは無償で供給していました。今年はどうもろこしが不作で代わりに「カラシの葉」を使っていました。同地区ではプラントからの熱源供給の他、各家庭に「ソーラーパネル」を設置しサブエネルギーとしていました。地区はどうもろこし、秋小麦などで輪作されビートの作付も多く、そばには製糖工場もありました。

製糖工場の視察については残念ながら、悪天候と悪路(ブラック・アイスバーン)のためドライバーが運転拒否をする場面もあり、視察はできませんでした。工場まで15kmというところで下り坂にさしかかり、前の車が止まり、上りの車も動かさず3時間が過ぎたところでトイレタイムになりましたが施設がなく、近くの民家で借りることにし訪ねましたが、ようやく4軒目の老夫婦の別荘でお世話になることができました。その奥さんはタイの方でコーヒーを勧められたり、家の中も見せてもらうことができたりとても親切にしていたとき、異国で見ず知らずの日本人に対して心温まる気遣いをしていただき感謝してもきれない気持ちになりました。

29日は最後の視察場所として農場(シユリックスツップ)と、農民組合(バーデン・ヴェルテンブルグ州)でした。ハイデルベルク郊外にある農場は、1950年現経営者の祖父が始め、

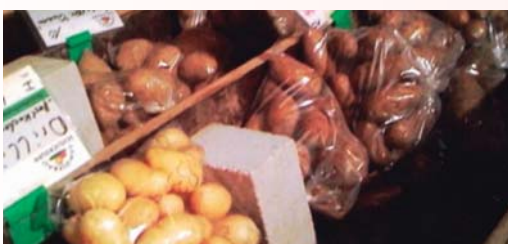
経営面積は20haでガラス温室0.5ha、ビニールハウス3haの他は露地栽培で、借地が80%でした。82%は野菜で、残りで果物(キイチゴ・葡萄等)。少ないが花卉も2%作付していました。従業員については年延50人で、ポーランド人・ルーマニア人で短期雇用だと社会保険料は雇用主が負担しなくてもいいそうです。6~8人を年間雇用し作業のリーダーとして位置づけしているそうで、後継者については息子が3人おり長男が興味をもちているそうです。農民組合はパルガーさんから説明を受けました。組合員としての加入、脱退は自由で1200人の農家と、400人の昔農家だった人で構成されており、45%が専業で、55%が兼業農家、平均面積は38haで、どうもろこし、ホワイトアスパラ、苺などの他果物、葉野菜などを作っているとのことでした。研修報告を終えるにあたり、全体を通して中身の濃い、しっかりした海外研修でしたが、ドイツのことをもっと勉強してから参加すれば良かったなと反省をしています。しかし外国から来た、困っている訪問者をもてなすという暖かい心に触れ、またたいへん良い仲間達に恵まれて、とても有意義な研修だったなと、とても満足しています。ドイツは歴史と伝統を現代に残しながら農業を維持していくために、農業者自らあらゆる手段、手法を駆使して懸命に努力していく姿は、クリスマスシーズ

ンでの広場に行っても華やかなイルミネーション、買い物客で賑わっているマーケットに比べ目立つことはいないけれど、心に秘めたひたむきな心を感じました。普段の生活の中にキリスト教が軸となっていて、営まれていることを改めて知ったことも良い収穫でした。

最後に「百聞は一見にしかず」という言葉も身をもって感じ、楽しい仲間と見て、聞いて、お喋りをして長いようであつという間に過ぎた9日間でした。企画・計画をしていた関係者の皆様、研修負担金を援助していただいたJAMまんの皆様、また快く参加させてくれた主人に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



ファームステイ先



ドイツミュンヘン卸売市場マルクハーレン



バーデンヴェルテンブルク州農民組合

## 女満別町玉葱振興会総会

2月14日(金)、ホテル湖南荘にて、女満別町玉葱振興会(会長 小原和博さん)総会が開催されました。

総会では、共励会(平成24年度)の表彰式も行われ、総会終了後には、玉葱青年部(部長 浦山剛さん)試験結果発表、普及センター伊藤専門普及員による「玉葱栽培について」の講習会、美幌広域連管理販売部 係長 横山氏による「平成25年度産玉葱の評価について」・「平成25年度産玉葱今後の見通しについて」と題し講演会も開催されました。

共励会(平成24年度)の表彰者

- ・最優秀賞(1位) 住吉 宮田 勝さん
- ・優秀賞(2位) 住吉 森賀 祐司さん
- ・優秀賞(3位) 本郷 岡田 貴憲さん
- ・優秀賞(4位) 本郷 大西 和範さん



会長 小原和博さん



## 長芋生産部会総会開催

2月19日(水)、ホテル湖南荘にて平成25年度長芋生産部会総会(部会長 福田淳一さん)が開催されました。

総会前には、普及センターの伊藤普及員による栽培技術講習会が行われました。



## ブロッコリー部会総会開催

2月20日(木)、ホテル湖南荘にて第24回ブロッコリー生産部会総会(部会長 山本幸一さん)が開催されました。

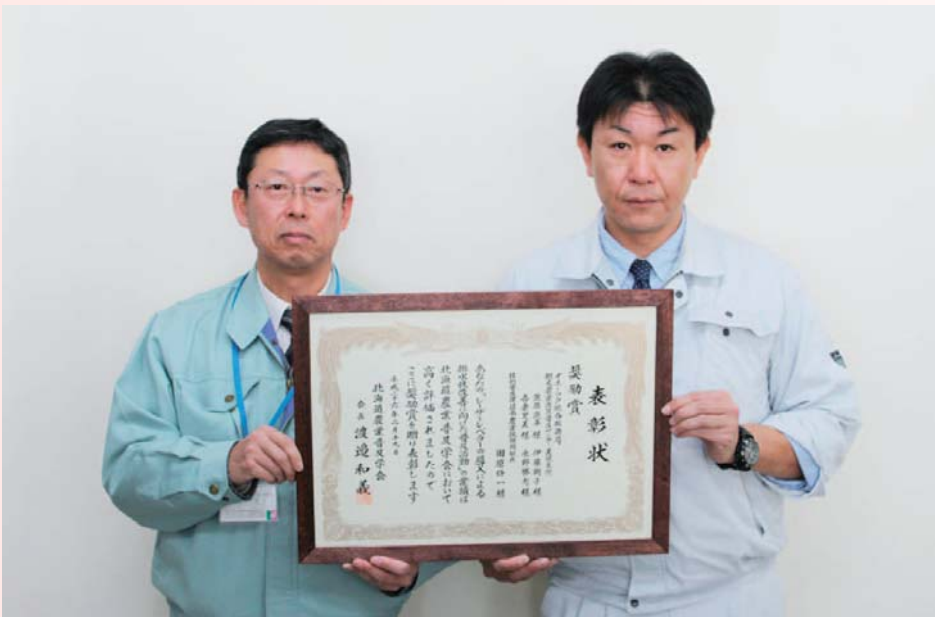
総会前には、普及センターの伊藤普及員による栽培技術講習会が行われました。



## 第4回北海道農業普及学会 奨励賞 受賞

2月19日(水)、帯広とかちプラザにおいて、第4回北海道農業普及学会賞授賞式が行われ、笠原専門普及指導員が出席しました。

今回、網走農業改良普及センター美幌支所の皆さんが、「レーザーレベラー」の導入による排水改善に向けた普及活動」に対し奨励賞を受賞されました。



## フレッシュミズ冬期研修会開催 (ミニバレーボール大会)

2月7日(金)、大空町ゲートボールセンターにて、平成25年度フレッシュミズ冬期研修会が7チームが参加(参加者42名)し開催されました。各チームは、日々の練習成果を發揮し、各試合熱戦が繰り広げられました。

昼食は女性部から、豚汁とおにぎり・自家製漬け物が用意され、たいへんおいしくいただきました。



優勝 住吉・中央チーム

同士・各チームで交流を深めていました。

ご家族や地域の方の応援もあり、楽しく大会を終えることができました。

大会成績

- ・優勝 中央・住吉チーム
- ・準優勝 ひまわりチーム(大成)
- ・3位 G・G・チーム(本郷)

フレッシュミズの参加にご協力頂いたご家族の皆様、ありがとうございました。また、今後ともご協力をよりしくお願い致します。

J Aめまんべつ 営農課



## 第24回 オホーツクJA女性大会・ 家の光大会開催

1月29日(水)～30日(木)、温根湯温泉「大江本家」において、第24回オホーツクJA女性大会・家の光大会開催されました。

各地区から318名が参加し、JAめまんべつ女性部からは、役員・支部長・支部長代理・事務局 合計

33名が参加しました。

今回は、「女性の力で守ろう未来!!」子供たちの夢のために」をテーマに開催され、研修は、家の光協会北海道東北普及文化局マネージャー・トリリーダ局長 梅沢昭利氏による講演「魅力ある組織づくりに向けて、家の光事業を活用しよう」と作家・エッセイスト 森久美子氏による講演「外からみたオホーツク農業」女性の力で魅力を発信!!」が行われ、大変有意義な研修となりました。



湖南支部作品



豊里支部作品



中央支部作品



大会の様子







資格名	所属課	氏名
農協職員資格認定試験（上級）	農産課	齋藤 文徳
農協職員資格認定試験（上級）	資材課	鈴木 大輔
農協職員資格認定試験（中級）	営農課	小本 将太
農協職員資格認定試験（中級）	資材課	南部亮 太郎
農協職員資格認定試験（初級）	資材課	山賀 章市
農協内部監査士	監査室	今城 俊弘
農協内部監査士	管理課	伊藤 雅弘
農業経営アドバイザー	金融課	高西 直彦
農業経営診断士	金融課	高橋 正春
営農指導員	営農課	小本 将太
第1種衛生管理者	営農課	浅井 雅裕
第1種衛生管理者	資材課	齋藤 和利
第1種衛生管理者	管理課	室崎 泰光

2月4日（火）、平成25年度 資格試験認定証授与式が行われ、渡邊組合長より合格者に認定証が授与されました。  
 今後も資格試験等の取得を奨励し職員教育に取り組んで参ります。

平成25年度  
 資格試験認定証授与式



# JAめまんべつのコミュニケーションマークと農産物ブランドマークを制定しました。

北海道をモチーフとしたコミュニケーションマークは、女満別の位置を赤丸で示しており、対外的なコミュニケーションマークとして利用する予定です。

農産物ブランドマークは、女満別産商品への貼付や、ポップを作成し女満別野菜の販売ブースに掲揚するなど、女満別農産物の積極的な売り込みに利用する予定です。



## JAめまんべつコミュニケーションマーク

女満別の豊かで美しい丘陵地を、実りとJAを象徴する麦の穂の曲線で表現しています。



## 女満別農産物ブランドマーク

女満別を代表する野菜をカゴいっぱいにもった少年が、元気ハツラツとした表情で、新鮮さと安全安心をアピールしています。

地域に飛行場があることから、新鮮さをお届けするイメージのキャッチコピーとしております。愛称を後日公募により決めさせていただきます。

## JAめまんべつ女性部より

# 使用済み切手・書き損じハガキ回収のお願い

### ●使用済み切手の切り取り方

右の図のように消印を切らないで、台紙ごと切手のまわりを切り取って下さい。

(郵便局名や日付のある消印は、収集家の対象にもなっています。)



※消印は切らないで下さい。

### ●回収箱は、JAめまんべつ事務所入口とAコープにあります。

未使用のプリペイドカードの回収も行っております。

(テレフォンカード・クオカード・図書カード)

ご協力よろしくお願いたします。

JA共済 貯蓄感覚で万一の備えを

# 一時払養老生命共済

まとまった資金の活用に最適!



満期時利回り  
**10年** 満期プラン  
**0.70%**

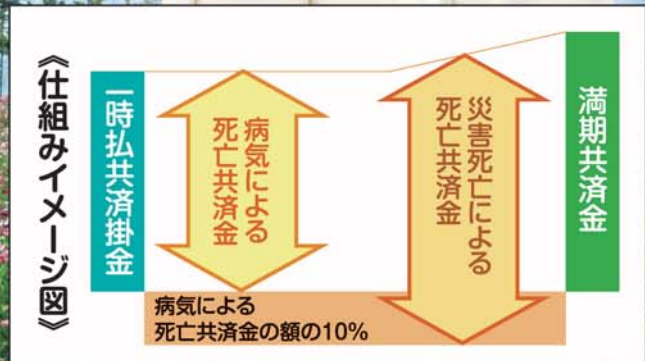
## ご契約例

一時払共済掛金 **100万円**  
 6歳～80歳【男女とも共通】  
 予定利率1.00%の場合

## 10年 満期プラン

年度	解約返れい金(課税前)	利回り(年平均)
1年	987,271円	—
2年	995,909円	—
3年	1,004,881円	0.16%
4年	1,013,942円	0.34%
5年	1,023,092円	0.46%
6年	1,032,331円	0.53%
7年	1,041,663円	0.59%
8年	1,051,086円	0.63%
9年	1,060,601円	0.67%

満期時 **1,070,654円** **0.70%**



〔死亡共済金〕  
 満期日までにお亡くなりになられた場合、「共済掛金積立金」または「一時払共済掛金」のいずれか大きい額を「死亡共済金」としてお受けになれます。災害または特定感染症でお亡くなりになられた場合には、「死亡共済金の額」の1.1倍の額をお受けになれます。

**POINT 1 万一のときの保障もあわせて確保。**  
 「一時払養老生命共済」は、資金を育てながら、万一のときの保障も確保できるのがポイント。共済期間中に万一のときには、「死亡共済金」をお受けになれます。

**POINT 2 簡単な告知でお申込みいただけます。**  
 医師による診査なしの簡単な手続きで、手軽にお申込みいただけます。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。上記内容の有効期限は平成26年3月31日までとなります。

予定利率は例です。ご契約の際は、JAまでお問い合わせください。予定利率は毎月設定され、ご契約時に全期間の予定利率およびお受けになれる満期共済金額等は確定します。記載の解約返れい金の表示金額は、各共済年度の12か月目に解約を行った場合の試算値です。解約された日より異なる場合がありますのでご注意ください。また、解約された場合はそれ以後の保障が消滅しますので、ご留意ください。早期にご解約される場合、解約返れい金がお払い込みいただいた共済掛金を下回る場合がありますので予めご了承ください。満期共済金受取人が契約者で5年以内に解約された場合、解約返れい金の差益部分の額は源泉分離課税の対象となります。また、10年後の満期共済金については一時所得の対象となります。

【13015228018】



# 理事会レポート

## 第1回2/25開催

### 組合員状況 2月末日現在

組合員数	前月対比
正組合員 454名 (内 7法人含む)	(±0)
戸数 304戸	(±0)
准組合員	
団体 165団体	(±0)
個人 243名	(-1)

#### ◇議案

- ① 平成25年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書について  
平成25年度決算関係書類について原案通り承認されました。
- ② 平成25年度事業利用割戻について  
平成25年度事業割戻を79,997千円とすることが承認されました。
- ③ 任意積立金の取り崩し(目的内)について  
固定資産取得積立金の取崩(目的内)を2,673千円とすることが承認されました。
- ④ 繰延税金資産の減少及び税効果積立金の取崩について  
4,657千円の税効果積立金の取崩が承認されました。
- ⑤ 定款の一部変更について  
模範定款例の改定に伴う定款の一部変更が承認されました。
- ⑥ 固定資産積立金の目標積立額の変更について  
固定資産積立金の積立目標額を500,000千円と変更することが承認されました。
- ⑦ 信用供与等の限度額について  
原案通り承認されました。
- ⑧ 理事に対する資金の貸付手続について  
平成26年度の理事に対する貸付手続について、例年同様の内容で承認されました。
- ⑨ 平成26年度組合員等に対する貸出利率の最高限度について  
原案通り承認されました。
- ⑩ 理事に対する資金の貸付について  
原案通り承認されました。
- ⑪ 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金の借入について  
原案通り承認されました。
- ⑫ 農業基盤整備資金の借入について  
原案通り承認されました。
- ⑬ 平成25年度余裕金運用状況報告及びリスク管理体制の内部検査結果、平成26年度余裕金の運用方針について  
平成26年度の余裕金運用方針が承認されました。
- ⑭ 平成25年度資産自己査定における点検結果について  
平成25年度資産自己査定点検結果について承認されました。
- ⑮ 組合員の持分譲渡について  
正組合員17名の出資金持分譲渡が承認されました。

#### ＝協議報告事項＝

1. 全国監査機構財務諸表等期末監査結果概要報告について
2. 地区懇談会の開催及び提出議案について
3. 平成25年度内部監査業務活動報告について
4. JAバンク業務継続要領及び事務手続の制定について
5. 共済担保貸付に係わる利率改定について
6. 店舗運営改善に伴う平成25年1月末実績報告について
7. 組合員の異動について  
正組合員3名の加入と正組合員3名、准組合員1名・1団体の脱退が報告がされました。
8. 職員の異動について  
退職  
(正職員)平成26年1月31日付 管理部付 干場俊貴
9. 平成26年度採用職員の内定について

### 2月10日開催 北見黒毛和牛市場成績

(価格 円)

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	541,747	447,456	574,580	491,563
	出場頭数	186	179	33	29
	成立頭数	177	175	32	28
雌牛	平均価格	453,721	369,717	477,750	388,050
	出場頭数	182	166	18	15
	成立頭数	174	162	18	14

※価格は1頭平均・税込価格



毎日の生活を明るく楽しく元気良く

# ジョイライフ

組合員の皆様と農協組織をつなぐ生活広場



# 大変おまたせしました。 ジョイライフが、 毎週配達になります。

## ラクチンな お知らせ



今週注文した  
商品は、次週末に、  
お届けします。

※一部商品を除く。

## 安心な お知らせ



お支払方法・  
個配手数料は、  
今まで通りです。

## 便利な お知らせ

注文用紙は、  
簡単な手書き記入  
になります。



## 助かる お知らせ

食品・冷凍品・生活用品  
まで、豊富な商品一品から  
でも、お受けします。



Aコープチェーン・北海道 / ホクレンショップ / ホクレン

■「ジョイライフ」カタログは、お近くのAコープにてお求めください。

- 農協組合員および准組合員を対象とさせていただきます。
- 一部サービスを開始していない店もございます。
- 北海道内でのサービスとさせていただきます。

お問い合わせは  
「ジョイライフ受付センター」まで。

0800-800-5156  
(受付時間 9:00~17:00/土・日・祝日は休み)



# 組合員の暮らしと健康を守る A・コープめまんべつ

## ■ 消費税増税のお知らせ ■

4月からの8%への増税に伴い、商品の価格表示を

### 税込、税抜きを二重表示と致します。

## 進・入学、就職のお返しギフト!

お子様の成長のお祝いに!  
鯉のぼり・五月人形を  
特別価格でご奉仕します!

鯉のぼり



五月人形

ギフトカタログを店舗事務所にて用意しています。

## 産地直送 新茶の予約受付中



エーコープ紫峰

200g×5本入

**12,380円** 税別

お届けは5月下旬頃となります



エーコープ金仙

200g×5本入

**8,285円** 税別

お届けは5月下旬頃となります

## 4月よりAコープ営業時間が延長になります。

4月～9月 午前9時15分～午後7時30分